

「いのちの誕生」

卵子の直径は、約0.1～0.2mm。大人の女性の卵巣には20～30万個ある。約1ヶ月に1回、1個、卵巣から排卵され卵管に入り受精に備える。卵管での受精可能時間は約20時間。一方、精子の大きさは0.06mmくらい。男性の精巣で1日に約1億個つくられる。1度の射精で約3億の精子が放出される。精子の寿命は、約3～10日。

膈内に放出された約3億の精子は、尾の部分の動きをしながら約5時間かけて卵管をめざす。精子は、膈内の酸性に弱く、また、体内の白血球に攻撃され、卵管に入り込めるのは1000個に満たない。卵子にたどりつけるのは、さらに減って約100個。その中の1個の精子が卵子と合体、約12時間後、受精完了となる。

さらにその後、受精卵は、約1週間かけて細胞分裂をしながら発育し、子宮内膜の中に取り込まれ(その確率は75%)、約10か月かけて大きくなる。



わが子を抱きしめたくなる、そんな絵本を紹介

愛しいわが子

～そのままのあなたでいい～

子育てというのは、先の見えないトンネルみたいなもの。今は、大変でしんどい。

でも、私だけじゃない。皆同じ。そして、振り返ると、あっという間に過ぎてしまうもの。

子育て中には感じにくいけれど、絵本を通して、自分の子どもの愛おしさに気づくこともあります。

わが子を抱きしめたくなるような、そんな本を紹介します。

*「ラブ・ユー・フォーエバー」

(ロバート・マンチ著/梅田俊作絵/乃木りか訳/岩崎書店)

*「いいこってどんなこ？」

(ジーン・モデシット著/ロビン・スポート絵
もきかずこ訳/富山房)

*「ちいさなあなたへ Someday」

(アリスン・マギー著/ピーター・レイノルズ絵
なかがわちひろ訳/主婦の社)

*「だめよ、ディビッド！」

(ディビッド・シャノン著・絵/小川仁央訳/評論社)

*「あなたがだいすき」

(ロビン・クルーズ著/マーガレット・チャドスーアーヴァイン絵
木坂涼訳/コンセル)

*「きいちゃん」

(山元加津子著/多田順絵/アリス館)

